

BLA2 シリーズ取扱説明書

この度はFM/AMブレードアンテナ®をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取付ける前にこの取扱説明書をよく読み正しくお使いください。

■ 製品の特徴

- ・センターやサイドにあるアンテナをスタイリッシュにドレスアップ(意匠登録済)
- ・風切り音のないエアロデザイン
- ・豊富なカラーバリエーション
- ・マルチジョイント方式により、国産車の可倒式アンテナボスのほとんどに対応(特許出願済)
- ・アンテナの盗難防止機構付(特許出願済)
- ・アンテナボス部に交換取付

■ 安全のために

下記の警告事項を守らないと死亡や重症に至る重大な事故を起こす恐れがあります。

警告 ■本製品の固定は確実に行い、ご使用前に必ずネジの緩みや破損など安全点検してからご使用ください。
破損や固定が不十分な場合、本製品が正常に機能しなかったり、脱落の原因となります。ただちに使用を中止してください。

下記の注意事項を守らないと怪我を負ったり、製品・車両が損傷する恐れがあります。

- 注意**
- 本製品の取付け・使用・作業は、お客様自らの判断・責任の上で行ってください。
 - 弊社では本製品の取付け・使用による、使用者・第三者・車両への損害・事故・損傷・怪我などの保証は一切行いません。
 - 本製品を取付ける際、ボディにキズを付ける場合がありますので、十分に注意して作業を行ってください。
 - 本製品の分解や改造をしないでください。保証対象外となります。
 - 違法改造車、整備不良車への取付け、保証などのサポートは一切行っておりません。
 - ハッチバック車によっては、バックドアを上に向けた時にブレードアンテナと接触する場合がありますので、ブレードアンテナを倒す向きや角度にご注意ください。
 - アンテナを倒す向きによっては、ルーフバルと接触する場合がありますので、ブレードアンテナを倒す向きや角度にご注意ください。
 - ブレードアンテナの首説は、頻繁に行わないでください。
 - アンテナ本体のネジ穴は樹脂製のため、ネジを頻繁に回すとネジの緩みの原因となります。
 - アンテナ本体の固定ネジは、完全に抜き取らないでください。
 - ネジの紛失やネジを戻す際にメスネジを傷める場合があります。

道路運送車両の保安基準について

- 突出の制限
道路運送車両の保安基準第十八条別添22 3.4に電波送受信用アンテナの表面には、曲率半径が2.5mm未満である突起を有してはならない。となっています。
弊社FM/AMブレードアンテナは、表面突起が基準に適合するように設計されています。
- 突出量の制限
道路運送車両の保安基準第十八条別添22 4.1.4.2に台座を含むアンテナの突出量が車体表面から70mmを超えないこと。となっています。
弊社FM/AMブレードアンテナは、可倒式アンテナボスに取付けてください。
- 取付位置の制限
純正アンテナが、運転者の位置(Rポイント)より前方にある場合は、取付けできません。
詳しくは、道路運送車両の保安基準第十八条別添22をご確認ください。
- 構造装置の軽微な変更時の取扱いについて
指定部品のため、構造変更に係わる諸手続き(自動車検査証の記載事項の変更手続き)は不要となります。

通信型のアンテナ交換について

- ①ホンダイインターナビ(リンクアップナビ)は、ブレードアンテナに交換可能です。
- ②トヨタディーラーオプションのG-BOOKナビは、ブレードアンテナに交換可能です。
- ③トヨタメーカー装着のG-BOOKナビは、ブレードアンテナに交換可能です。※ただし④は除く。
- ④セルシオ、クラウンなどボールアンテナが、電波を送信するメーカー装着ナビの場合は、電波法第4条に触れる可能性がありますので、ブレードアンテナに交換しないでください。
- ⑤日産カーウイングスナビゲーションシステムは、ブレードアンテナに交換可能です。
- ⑥日産リーフカーウイングス(CARWINGSforEV/NZSP)は、ブレードアンテナに交換可能です。
- ⑦スバルメーカー装着のG-BOOKナビは、ブレードアンテナに交換可能です。

受信感度について

受信感度は純正アンテナとは同等ですが、電波状況により受信感度が低下します。
※FM-VICS受信においても上記内容となります。(ラジオアンテナを使用しないナビは除く)
※ホンダ マイクロアンテナ(FM/AM/ワンセグTV対応)については、ワンセグTVの受信感度は低下します。電波状況が悪い場合は、TVが映らなかったり、映が悪い場合がありますのでご了承ください。

自動洗車機について

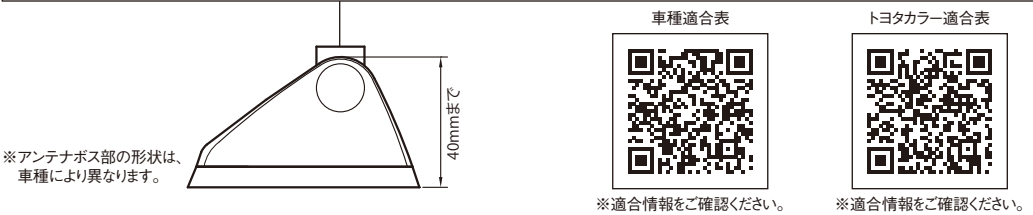
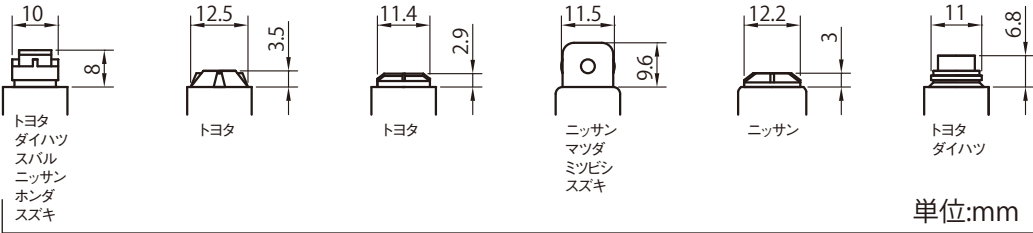
自動洗車機を使用する際にはブレードアンテナを必ず取り外してください。

■ 仕様

受信周波数	FM (76.0MHz ～90.0MHz) AM (530KHz ～1,710KHz)
アンテナ形式	ヘリカルコイル方式
カップリング方式	アンテナボス部にネジ止め(M5 ネジ専用)※付属の六角レンチで固定
同梱品	スタッドネジ(1本)、六角レンチ2mm (1本)
外形寸法	16 (幅)×210 (高さ)×45 (奥行き) mm

■ 適合条件

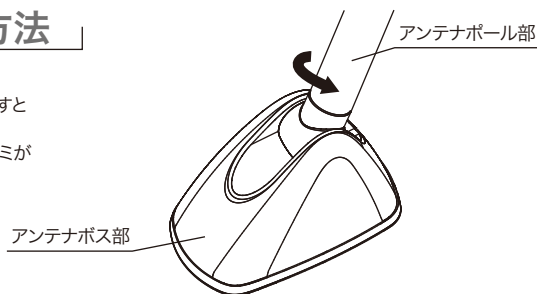
- A.可倒式アンテナボス部に取付(保安基準に準拠)
- B.車両後部に可倒式アンテナがある車種に取付
- C. ブレードアンテナを倒した時にアンテナの高さが70mm以内になること(取付方法④参照)
- D. 純正ボールアンテナ径 直径φ14mm～に適合(ムーヴL575/585系など一部の車種では直径φ13mmにも適合)
- E.アンテナボス接続部の適合形状(M5ネジ専用)



■ ブレードアンテナの取付方法

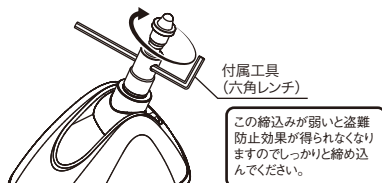
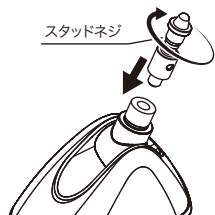
①純正ポールアンテナを外す

純正ポールアンテナはネジを外す要領でポールを左へ回すとボス部を残して簡単に外れます。
※ポールアンテナを外した際、ボス部のネジ穴にサビやゴミが付着している場合はよく掃除してください。



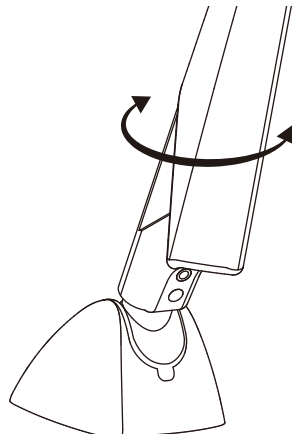
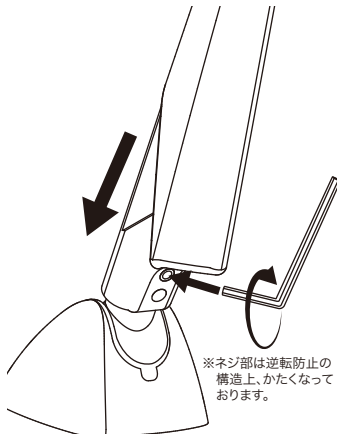
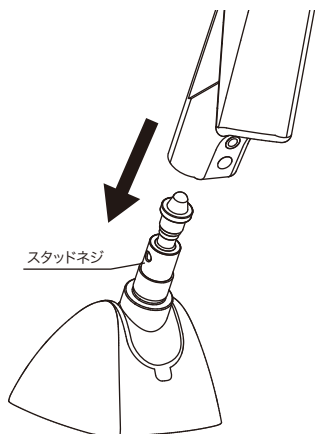
②ボス部にスタッドネジを取付ける

- A) ボス部のネジ穴にスタッドネジを手で回して仮止めします。 B) スタッドネジの横穴に付属工具(六角レンチ)を差込んでしっかり締め込みます。



③ブレードアンテナを取付ける(マルチジョイント方式)

- A) ブレードアンテナをスタッドネジの奥までしっかり差込んで手で抑えます。 B) 手で抑えた状態を保ちつつ付属工具(六角レンチ)でネジを締め込みます。 C) 本体を手で回しても簡単に回らなければ完了です。



⚠ 取付完了後にスタッドネジと本体に「すきま」がある状態は不完全です。再度③-Bの手順を繰り返してください。

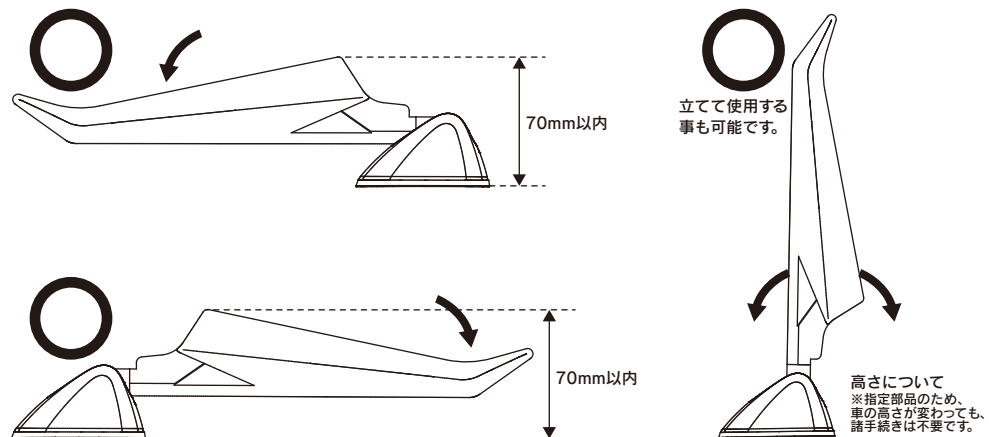
盗難防止機構方式

本体とスタッドネジが空転している状態によりブレードアンテナを取外す事が困難となり、盗難防止効果が得られます。
スタッドネジがボスから外れてしまう場合は、②-Bの作業でしっかりと締直し、③-Bの作業で締め込みの強さを調整してスタッドネジとアンテナ本体が空転するようにしてください。

※本製品はアンテナ本体の盗難を抑止する効果はありますが、完全防止するものではありません。取付後の盗難及び損害に関しては弊社では一切の責任を負いません。

④ブレードアンテナの高さ確認(保安基準に準拠)

ブレードアンテナを前後のどちらか一方に倒した時にアンテナの高さが70mm以内に収まることを確認してください。
※アンテナの向きを下図の様にしても高さが70mmを超える場合は、保安基準に適合しない場合があります。



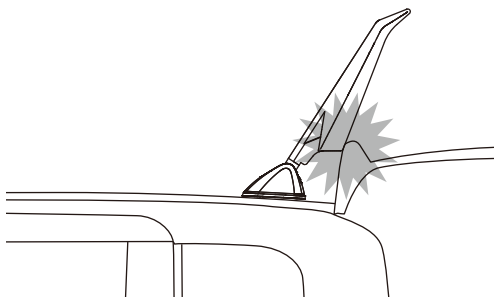
■アンテナには向きがあります(正面から見た図)



⑤確認事項

■ハッチバック車の場合

車種によっては、バックドアを上に向けた時にバックドアとブレードアンテナが接触する場合がありますので、事前に確認してください。
万一、接触する場合は、バックドアとアンテナが接触しない角度で、バックドアを開閉してください。



■アンテナが前後に倒れる車の場合

アンテナが前後に倒れる場合、倒した向きによっては、ルーフパネルとブレードアンテナが接触する場合がありますので、事前に確認してください。
万一、接触する場合は、ルーフパネルとアンテナが接触しない向きや角度で、アンテナを倒してください。

